

取扱説明書

DAYTONA®

2000/07/13①

*取り付ける前に必ずお読み頂き、内容をよく理解して正しくお使い下さい。

*この取扱説明書は、いつでも取り出して読めるよう大切に保管して下さい。

*この商品もしくはこの商品を取り付けた車輛を他の第三者へ譲渡する場合は、必ずこの取り扱い説明書も併せてお渡し下さい。

ショートフロントフェンダー

適応車種

DSC400
(4TR/VH01J)

商品NO.

43527

この度はデイトナ「ショートフロントフェンダー」を、お買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。ご使用前には必ずこの取り扱い説明書をよくお読み下さい。また、取り付け前に必ず商品の内容をお確かめ下さい。なお、万一お気付きの点がございましたら、お買い求めの販売店にご相談下さい。

<特徴>

- FRP製黒ゲルコート仕上げ。
- ドラッグスタークラシック400専用。

<商品内容>

NO	パーツ名	サイズ(mm)	数量	NO	パーツ名	サイズ(mm)	数量
①	フェンダー本体		1				

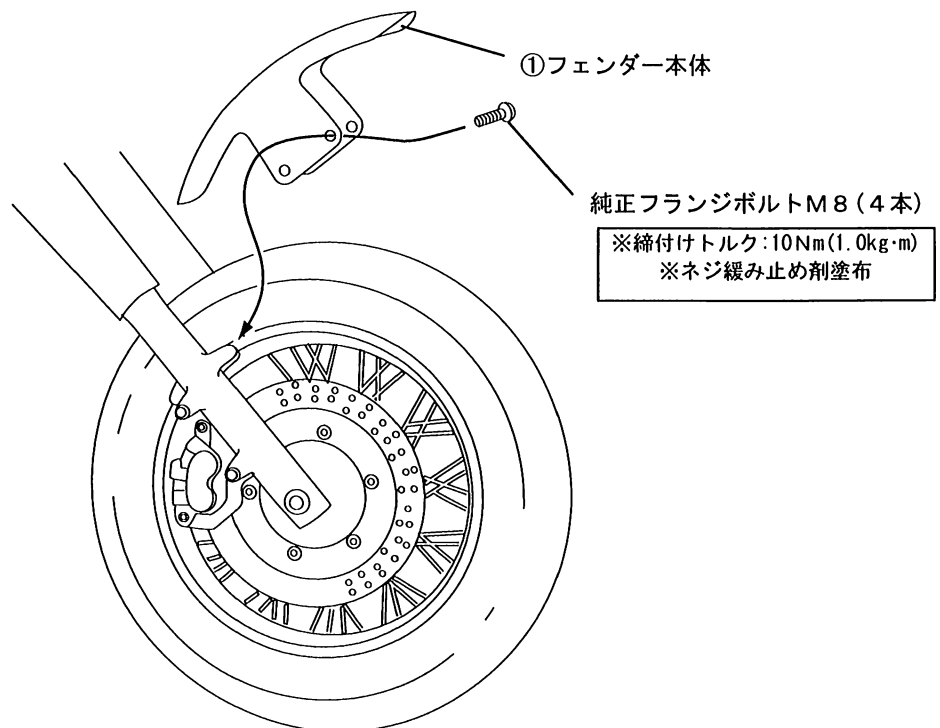
⚠注意

- 作業に入る前に必ず安全を確保した上で作業を行って下さい。
- この商品は、記載されている適応車種以外の車輛には使用しないで下さい。
- この商品は、予告無しに価格や仕様の変更をすることがあります。また、文中に御紹介した商品についても同様です。予め御了承下さい。
- 取り付けは確実に行って下さい。また、走行中にネジ部等が緩まないよう、トルクレンチを使用して所定トルクで確実に締め付けて下さい。
- 取り付け後、約100km走行しましたら、各部を点検してネジ部の増し締めを行って下さい。その後は約500km毎に必ず点検し、同様の増し締めを行って下さい。
- 走行中に異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停車させ、異常箇所の点検を行って下さい。

※型式4TRの場合、ノーマルフェンダーに取付けてあるメーターケーブルガイドが取付けできません。ケーブルがフロントタイヤに干渉しないよう、結束バンド等で固定してください。

■取り付け手順

1. メーターケーブルを取り外し、ケーブルホルダーから外します。(4TRのみ)
2. ブレーキホースホルダー、及びノーマルフロントフェンダーを取り外します。
3. ショートフロントフェンダーをノーマルフェンダーと同様に取付けます。
4. ノーマルメーターケーブルを元通り組み付けます。
5. フロントフェンダーが、タイヤ又はその他の部分に干渉しないことを確認したら、作業は完了です。



株式会社 **デイトナ** 〒437-0226 静岡県周智郡森町一宮 4805 *この用紙は再生紙を使用しております。

本書の記載内容の一部または全部を無断転載することは禁じます。

©デイトナ商品についてのご質問、ご意見は、「フリーダイヤルお客様相談窓口」0120-60-4955までお願い致します。

*取り付ける前に必ずお読み頂き、内容をよく理解して正しくお使い下さい。

*この取り扱い説明書は、いつでも取り出して読めるよう大切に保管して下さい。

*この商品もしくはこの商品を取り付けた車輛を第三者に譲渡する場合は、必ずこの取り扱い説明書も併せてお渡し下さい。

各種FRP製品について 補足説明書

『ゲルコート仕上げの注意点』

FRP製品の表面に施して有るゲルコート仕上げ(黒色等)は、
塗装仕上げ完成品と趣旨が異なります。

本塗装をする前の簡易表面処理ですので、FRP製品をゲルコート仕上げの状態でのご使用は避けて下さい。

ゲルコート仕上げに耐候性は望めません。このまま使用しますと、紫外線等の影響で1年から2年程度でゲルコート表面は全体的に褪せてきます。

FRP製品は、表面のゲルコート仕上げの凹凸等をパテや耐水ペーパー等で修正したうえ本塗装をして下さい。

(本塗装前の一般的な塗装下地作業も必要です。ご経験が無い場合は、プロの塗装専門店で依頼して下さい。)

FRP製品は、長期的に見ますと全体の劣化も避けられず、収縮や硬化、振動を受け続けた事でFRP取付部等にクラックを生じる場合が有ります。永久的に使用可能とは言えませんのでご承知おきください。

ゲルコート仕上げは、簡易的な表面処理に過ぎませんので塗装
処理済みの商品、樹脂成型商品と比較されてのクレーム等は
一切お受けいたしかねます。

※ ゲルコート表面のスクラッチキズ、凹凸、波うち等

※ 生産工程上で発生するFRP合わせ面等の補修、修正跡等。
これらは、本塗装の段階で修正してご使用頂きます。